

## 家庭用アルミ箔は環境に優しい包装材 ～欧州アルミ箔協会が、LCA を実施し検証結果を公表～

このほど、欧州アルミ箔協会（EAFA）が、家庭用アルミ箔とプラスチック製ランチボックスを、サンドイッチの包装材として使用した場合の、LCA<sup>1</sup>を比較した調査を行い、検証結果を公表した。結果としては、アルミ箔はプラスチック製ランチボックスと比較して、ほとんどの指標で、同等かそれ以上に環境に優しい包装材であることが示された。

一般的に消費者は、お弁当の容器を使用する際、繰り返し洗って使えるプラスチック製容器の方が、使い捨ててしまうアルミ箔より、環境に優しいと考える。さらに、現在、欧州のある国や、幼稚園や学校などでも、お弁当用にアルミ箔の使用を禁止しているところもある。

しかし、今回 EAFA が、ドイツのエネルギー環境研究所（IFEU）に委託して ISO14040（LCA の ISO）等に基づき、アルミ箔とプラスチック製ランチボックスの LCA を比較調査した結果、アルミ箔を使用した方が、CO<sub>2</sub> 排出や水質への影響など様々な指標で、プラスチック容器より、同等かそれ以上に環境に優しいことが示された。（使用後のアルミ箔は回収される。）

今回の LCA の比較検証は、アルミ箔の場合は、原料から製品までの各工程を含み（詳細は英語版のエグゼクティブ・サマリーを参照）、プラスチック容器は生産工程に加え、1 回の使用毎にエネルギー効率の良い、食器洗い機で洗うまでの LCA で検証が行われた。次ページに報告書の要約版から抜粋して、本調査に使用されたアルミ箔、プラスチック容器、各指標の LCA の比較検証結果を示す。

なお、今回の LCA の詳細は、下記のウェブサイトをご覧いただきたい。

- ・プレスリリース

[http://sandwich.alufoil.org/tl\\_files/HHF/EAFA\\_Sandwich\\_PressRelease\\_EN.pdf](http://sandwich.alufoil.org/tl_files/HHF/EAFA_Sandwich_PressRelease_EN.pdf)

- ・専用サイト

<http://sandwich.alufoil.org/>

---

<sup>1</sup> LCA（ライフサイクルアセスメント）：主に個別の商品の、製造、輸送、販売、使用、廃棄、再利用までの各段階における環境負荷をデータ等で検証し、評価すること。

今回の LCA の比較に使用したアルミ箔とプラスチック容器



アルミ箔  
中央はサンドイッチ

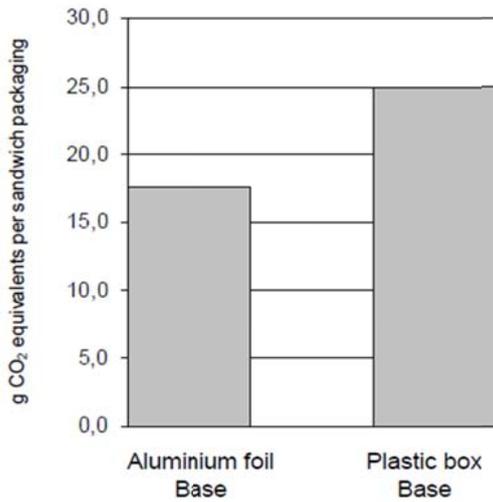


プラスチック製ランチボックス

今回の LCA に基づいたアルミ箔とプラスチック容器の環境への影響の比較

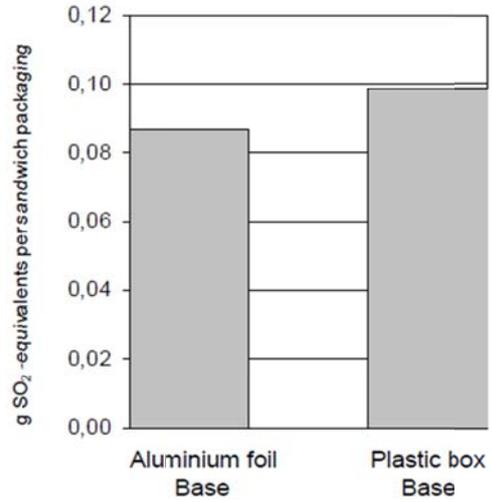
気候変動 (CO<sub>2</sub> 排出)

Climate Change



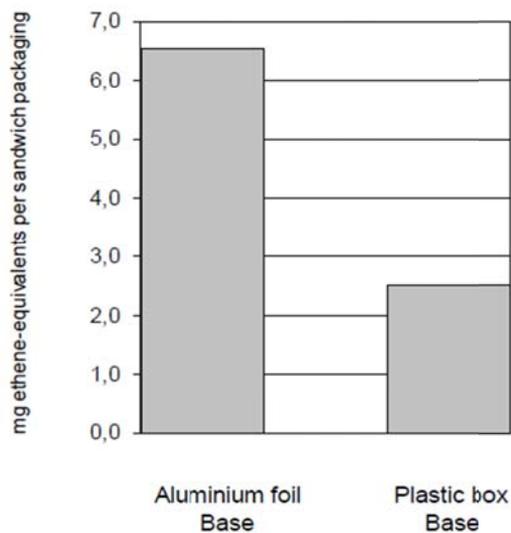
酸性化

Acidification



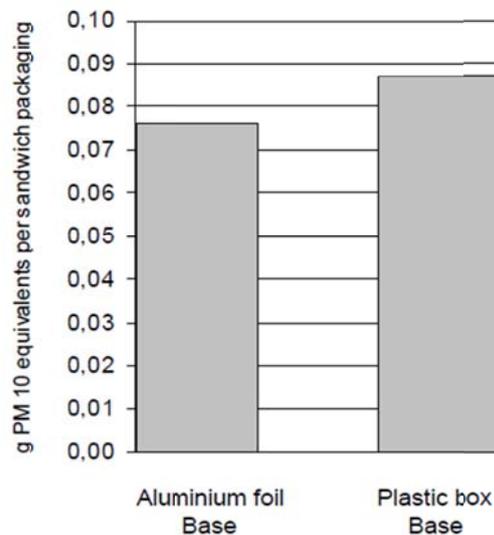
スモッグ

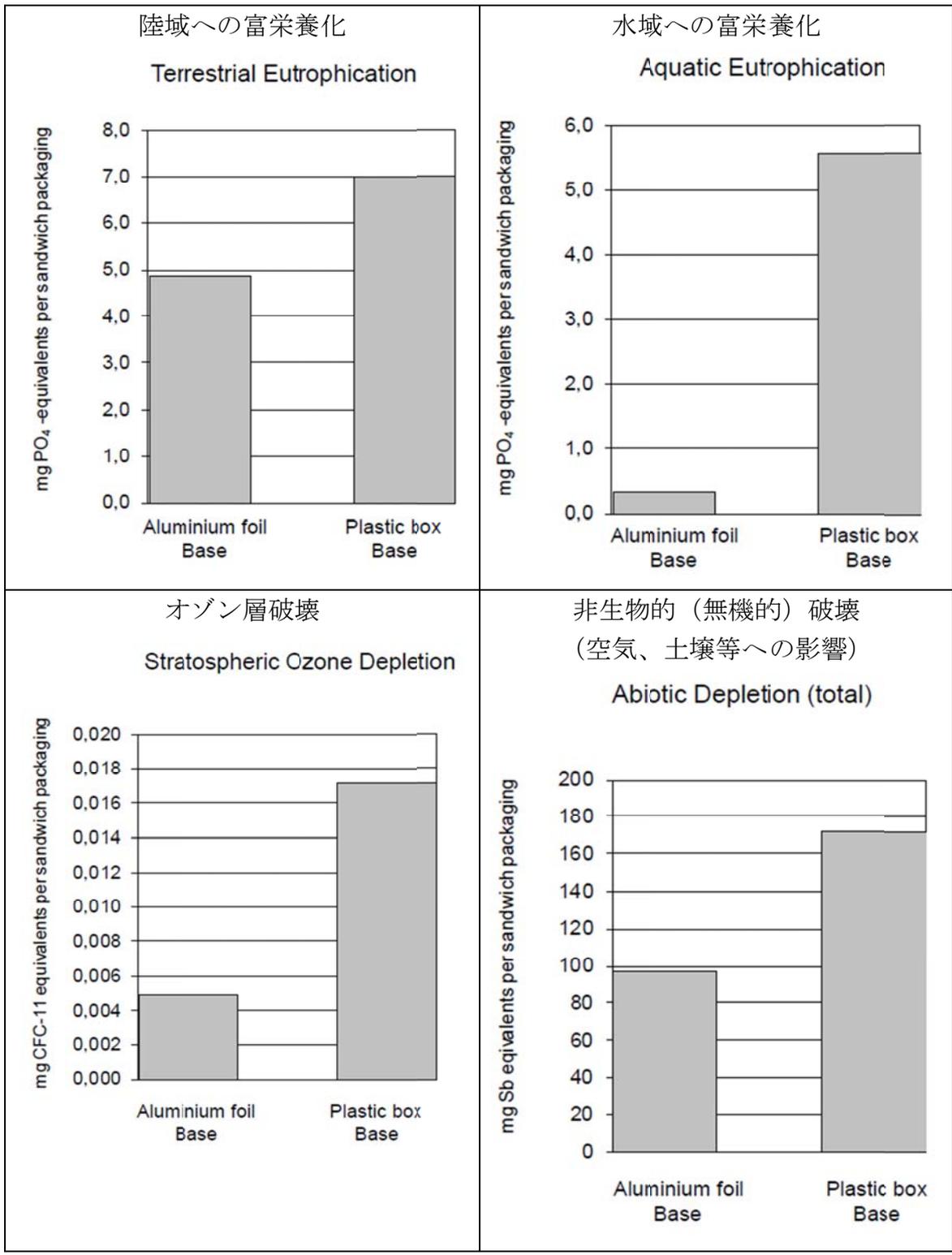
Summer Smog



人体への毒性 : PM10

Human Toxicity: PM10





以上